

令和4年度上半期

# 業務状況説明書

安芸市水道事業

## 1. 事業の概況

安芸市の水道事業は自然豊かな環境のもと地下水を主な水源とし、昭和27年から住民生活に欠くことのできない生活用水を供給しています。

令和3年度の給水状況は、給水戸数8,395件(前年度比3件、0.04%増)となっています。年間有収水量は、1,918,986 $\text{m}^3$ (前年度比42,610 $\text{m}^3$ 、2.2%減)で、前年度と比較すると減少しています。これは主に給水人口減少の影響と考えられます。

今後は南海トラフ地震に備えた新水源の確保や、水道施設の耐震化及び老朽化による更新等を進めてまいります。そのためには多額の費用が必要となるため、現在の水道料金設定では費用が不足する可能性があります。水の安定供給のため、今後も施設の維持並びに整備を行うと共に、健全財政の確保に努め、市民の信頼に応える水道事業を目指します。

### 業務概況

項目	令和3年度	令和2年度	令和元年度
給水戸数(戸)	8,395	8,392	8,411
年間総配水量( $\text{m}^3$ )	2,116,336	2,218,060	2,188,238
年間有収水量( $\text{m}^3$ )	1,918,986	1,961,596	1,947,239
給水原価(円)	110.69	105.68	109.76
供給単価(円)	124.30	124.52	125.16
行政投資実績(千円) (建設改良費+修繕費)	439,318	106,627	173,321
導送配水管延長(km)	175.18	174.63	174.58

## 2. 令和4年度上半期の経理の状況

本年度の上半期予算執行状況は、収益的収入133,311千円で年間予算の42.4%、収益的支出57,505千円で年間予算の18.6%となっています。

給水収益は、対前年度同期比で1,649千円減少しています。主な原因として、人口の減少によるものと考えられます。

今後も、公正な収納により収益確保に努めます。

資本的支出につきましては、工事等発注率35.2%であり、今後順次発注する予定です。

### 令和4年度の収入支出の執行状況(上半期4月1日～9月30日まで)

#### 1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

項目	予算額	上半期執行額	執行残額	執行割合
<b>水道事業収益</b>	314,234	133,311	180,923	42.4%
<b>1. 営業収益</b>	270,626	133,169	137,457	49.2%
(1)給水収益	262,514	129,725	132,789	49.4%
(2)他会計負担金	1,500	0	1,500	0.0%
(3)受託工事収益	0	0	0	0.0%
(4)その他の営業収益	6,612	3,444	3,168	52.1%
<b>2. 営業外収益</b>	43,608	142	43,466	0.3%
(1)受取利息及び配当金	140	0	140	0.0%
(2)他会計負担金	4,418	0	4,418	0.0%
(3)他会計補助金	1,751	0	1,751	0.0%
(4)消費税還付金	0	0	0	0.0%
(5)長期前受金戻入	37,249	0	37,249	0.0%
(6)雑収益	50	142	△ 92	284.0%
<b>3. 特別利益</b>	0	0	0	0.0%
(1)固定資産売却益	0	0	0	0.0%
<b>水道事業費用</b>	309,162	57,505	251,657	18.6%
<b>1. 営業費用</b>	290,324	53,145	237,179	18.3%
(1)原水及び浄水費	36,501	12,932	23,569	35.4%
(2)配水及び給水費	49,011	24,252	24,759	49.5%
(3)受託工事費	0	0	0	0.0%
(4)総係費	78,034	15,961	62,073	20.5%
(5)減価償却費	121,410	0	121,410	0.0%
(6)資産減耗費	5,368	0	5,368	0.0%
(7)その他の営業費用	0	0	0	0.0%
<b>2. 営業外費用</b>	16,738	4,360	12,378	26.0%
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	7,738	3,947	3,791	51.0%
(2)雑支出	1,000	413	587	41.3%
(3)消費税	8,000	0	8,000	0.0%
<b>3. 特別損失</b>	100	0	100	0.0%
(1)その他特別損失	100	0	100	0.0%

4. 予備費	2,000	0	2,000	0.0%
(1)予備費	2,000	0	2,000	0.0%

2) 資本的收入及び支出

(単位:千円)

項 目	予算額	上半期執行額	執行残額	執行割合
<b>資本的收入</b>	117,330	11,342	105,988	9.7%
<b>1. 企業債</b>	37,000	0	37,000	0.0%
(1)企業債	37,000	0	37,000	0.0%
<b>2. 出資金</b>	32,498	0	32,498	0.0%
(1)他会計出資金	32,498	0	32,498	0.0%
<b>3. 補助金</b>	18,522	0	18,522	0.0%
(1)国庫補助金	18,522	0	18,522	0.0%
<b>4. 負担金</b>	29,310	11,342	17,968	38.7%
(1)一般会計負担金	9,110	0	9,110	0.0%
(2)工事負担金	20,200	11,342	8,858	56.1%
<b>資本的支出</b>	296,185	64,758	231,427	21.9%
<b>1. 建設改良費</b>	214,489	25,261	189,228	11.8%
(1)建設改良費	185,600	22,924	162,676	12.4%
(2)メータ費	6,889	2,337	4,552	33.9%
(3)固定資産購入費	22,000	0	22,000	0.0%
<b>2. 企業債償還金</b>	81,696	39,497	42,199	48.3%
(1)建設改良のための 企業債償還金	81,696	39,497	42,199	48.3%

### 3. 令和3年度の決算の状況

令和3年度の収支状況は、収益的収支の収入295,386千円(前年度比42千円、0.01%増)、支出252,532千円(前年度比7,777千円、3.2%増)、純利益42,854千円の黒字となっています。

資本的収支の状況は、収入254,200千円、支出502,413千円で不足する額248,213千円は、消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

#### 令和3年度損益計算書

(単位:千円)

項目	令和3年度	令和2年度	前年度比	令和3年度構成比
<b>総収益</b>	295,386	295,344	100.0%	100.0%
<b>1. 営業収益</b>	253,155	255,440	99.1%	85.7%
(1)給水収益	238,526	244,250	97.7%	80.8%
(2)その他の営業収益	14,629	11,190	130.7%	5.0%
<b>2. 営業外収益</b>	42,231	39,904	105.8%	14.3%
(1)受取利息及び配当金	87	111	78.4%	0.0%
(2)他会計補助金	1,898	1,979	95.9%	0.6%
(3)長期前受金戻入	40,122	37,448	107.1%	13.6%
(4)雑収益	124	366	33.9%	0.0%
<b>総費用</b>	252,532	244,755	103.2%	100.0%
<b>1. 営業費用</b>	242,696	235,995	102.8%	96.1%
(1)原水及び浄水費	25,731	27,059	95.1%	10.2%
(2)配水及び給水費	43,265	30,318	142.7%	17.1%
(3)総係費	46,312	50,931	90.9%	18.3%
(4)減価償却費	120,876	122,443	98.7%	47.9%
(5)資産減耗費	6,512	5,244	124.2%	2.6%
<b>2. 営業外費用</b>	9,836	8,760	112.3%	3.9%
(1)支払利息	7,492	8,202	91.3%	3.0%
(2)雑支出	2,344	558	420.1%	0.9%
<b>3. 特別損失</b>	0	0	0.0%	0.0%
(1)過年度損益修正損	0	0	0.0%	0.0%
(2)その他の特別損失	0	0	0.0%	0.0%
<b>純利益</b>	42,854	50,589	84.7%	

※端数のため、比率計が100%にならない場合があります。

## 令和3年度貸借対照表

(単位:千円)

項目	令和3年度	令和2年度	前年度比	
			金額	率(%)
<b>1. 固定資産</b>	3,273,187	3,009,587	263,600	108.8%
(1)有形固定資産	3,272,972	3,009,340	263,632	108.8%
ア. 土地	48,942	48,942	0	100.0%
イ. 償却資産	6,300,729	5,995,177	305,552	105.1%
減価償却累計額	△ 3,179,255	△ 3,093,203	△ 86,052	102.8%
ウ. 建設仮勘定	102,556	58,424	44,132	175.5%
(2)無形固定資産	215	247	△ 32	87.0%
ア. 電話加入権	183	183	0	100.0%
イ. ソフトウェア	32	64	△ 32	50.0%
<b>2. 流動資産</b>	957,545	856,044	101,501	111.9%
(1)現金及び預金	921,521	811,436	110,085	113.6%
(2)未収金	33,588	9,851	23,737	341.0%
(3)貯蔵品	2,436	2,877	△ 441	84.7%
(4)前払金	0	31,880	△ 31,880	0.0%
<b>資産合計</b>	4,230,732	3,865,631	365,101	109.4%
<b>3. 固定負債</b>	902,902	825,703	77,199	109.3%
(1)企業債	834,669	760,388	74,281	109.8%
(2)引当金(退職給付)	68,233	65,315	2,918	104.5%
<b>4. 流動負債</b>	319,679	128,962	190,717	247.9%
(1)企業債	79,219	72,742	6,477	108.9%
(2)未払金	226,457	14,597	211,860	1551.4%
(3)引当金(賞与・法定福利)	4,525	4,705	△ 180	96.2%
(4)その他流動負債	9,478	36,918	△ 27,440	25.7%
<b>5. 繰延収益</b>	1,004,668	982,321		
(1)長期前受金	1,004,668	982,321		
長期前受金	1,743,482	1,692,025		
収益化累計額	△ 738,814	△ 709,704		
<b>負債合計</b>	2,227,249	1,936,986	290,263	115.0%
<b>6. 資本金</b>	1,742,511	1,710,527	31,984	101.9%
(1)自己資本金	1,742,511	1,710,527	31,984	101.9%
<b>7. 剰余金</b>	260,972	218,118	42,854	119.6%
(1)資本剰余金	2,213	2,213	0	100.0%
ア. 補助金	1,981	1,981	0	100.0%
イ. 受贈財産評価額	232	232	0	100.0%
(2)利益剰余金	258,759	215,905	42,854	119.8%
ア. 建設改良積立金	215,905	165,316	50,589	130.6%
イ. 当年度純利益	42,854	50,589	△ 7,735	84.7%
<b>資本合計</b>	2,003,483	1,928,645	74,838	103.9%
<b>負債資本合計</b>	4,230,732	3,865,631	365,101	109.4%

費用構成表

(単位:千円)

項目	令和3年度		令和2年度	前年度比	
	金額(A)	構成比(%)	金額(B)	金額(A-B)	率(%)
1 職員給与費	56,048	22.19%	53,394	2,654	105.0%
2 支払利息	7,492	2.97%	8,202	△ 710	91.3%
3 減価償却費	120,876	47.87%	122,443	△ 1,567	98.7%
4 動力費	17,383	6.88%	18,784	△ 1,401	92.5%
5 修繕費	8,921	3.53%	7,154	1,767	124.7%
6 材料費	278	0.11%	86	192	323.3%
7 薬品費	576	0.23%	582	△ 6	99.0%
8 特別損失	0	0.00%	0	0	-
9 その他	40,958	16.22%	34,110	6,848	120.1%
費用合計	252,532	100.00%	244,755	7,777	103.2%

※端数のため、比率計が100%にならない場合があります。

総収益対総費用

(単位:千円)

項目	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
収益(A)	300,958	296,954	296,835	295,344	295,386
指数(%)		99%	99%	98%	98%
費用(B)	246,206	270,567	270,567	244,755	252,532
指数(%)		110%	110%	99%	103%
比率 B/A (%)	81.81%	91.11%	91.15%	82.87%	85.49%

※指数は29年度を100%としたもの

供給単価及び給水原価

(単位:円)

項目	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
供給単価(A)	124.04	124.66	125.16	124.52	124.30
給水原価(B)	103.34	114.03	109.76	105.68	110.69
差引((A)-(B))	20.70	10.63	15.40	18.84	13.61

給水原価の内訳

項目	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
職員給与費	23.13%	19.10%	20.00%	22.54%	22.19%
減価償却費	47.25%	46.78%	48.69%	51.68%	47.87%
支払利息	4.27%	3.71%	3.58%	3.45%	2.97%
動力費	7.84%	8.19%	9.19%	7.93%	6.88%
その他	17.50%	22.22%	18.54%	14.40%	20.09%
計	100%	100%	100%	100%	100%

## 安芸市水道業務 実績表

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備 考
総 人 口	17,266	16,966	16,716	16,446	年度末総人口(安芸市人口)
計 画 給 水 人 口	18,245	18,245	18,347	18,347	計画による給水人口
現 在 給 水 人 口	16,663	16,373	16,160	15,921	年度末給水人口
普 及 率	96.51%	96.50%	96.67%	96.81%	現在給水人口/総人口×100
給水区域内普及率	99.16%	98.90%	99.00%	99.00%	現在給水人口/給水区域内人口×100
給 水 戸 数	8,465	8,411	8,392	8,395	年度末給水戸数
配 水 量	2,220,183	2,188,238	2,218,060	2,116,336	年間総量
有 収 給 水 量	1,988,006	1,947,239	1,961,596	1,918,986	年間総量
有 収 率	89.54%	88.99%	88.44%	90.67%	有収水量/配水量×100
職 員 数	7	7	10	10	年度末現在
1 m <sup>3</sup> 当 り 費 用	136.10	129.19	124.77	131.60	総費用/有収水量
1 m <sup>3</sup> 当 り 収 益	149.37	152.44	150.56	153.93	総収益/有収水量
供 給 単 価	124.66	125.16	124.52	124.30	供給単価=給水収益/有収水量
給 水 原 価	114.03	109.76	105.68	110.69	給水原価=(経常費用-長期前受金戻入)/有収水量
1 日 平 均 配 水 量	6,082	5,979	6,060	5,782	
1 日 平 均 給 水 量	5,446	5,320	5,360	5,243	
使 用 料	247,829	243,715	244,250	238,526	給水収益
前 年 度 対 比	△ 4,292	△ 4,114	535	△ 5,724	
使 用 料 指 数	98.3%	98.3%	100.2%	97.7%	対前年度比 平成元年度を100とした指数
使 用 料 指 数	90.6%	89.1%	89.3%	87.2%	
総 収 益	296,954	296,835	295,344	295,386	総収益=営業収益+営業外収益+特別利益
総 費 用	270,567	251,565	244,755	252,532	総費用=営業費用+営業外費用+特別損失
純 利 益	26,387	45,270	50,589	42,854	